

分類	指標 ※1-19の番号は令和4年度健康経営調査票Q19SQ3の選択肢番号と一致	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	直近3ヵ年 の変化	
		目標									
<健康投資施策の 取組状況に関する指標>	1.定期健康診断受診率	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	維持	
	2.定期健康診断後の精密検査受診率	42.0%	19.7%	62.3%	69.1%	60.2%	60.2%	80.0%	80.0%	改善	
	3.ストレスチェック受検率	98.8%	99.0%	99.9%	100.0%	99.6%	99.9%	100.0%	100.0%	改善	
	4.広く従業員を行う施策の参加状況	[重点項目①]人間ドック受診率	92.1%	96.1%	98.1%	96.8%	98.5%	99.8%	100.0%	100.0%	改善
		[重点項目①]被扶養配偶者の人間ドック受診者数	—	335名	369名	406名	384名	382名	—	—	維持
		[重点項目②]人間ドックオプション検査受診率	41.2%	53.7%	55.4%	58.3%	59.9%	64.4%	—	—	改善
		[重点項目③]女性のがん検診補助制度利用者数*iii	—	32名	41名	39名	42名	44名	—	—	改善
		[重点項目③]女性の健康講座受講人数*iii	—	—	89名	109名	200名	250名	—	—	改善
		[重点項目④]メンタルヘルス健康相談件数*iv	86件	84件	164件	141件	201件	195件	—	—	維持
		[重点項目④]休職の状況*iv	—	—	—	1.7%	1.6%	1.0%	—	0.8%	改善
		[重点項目⑤]生活習慣サーベイ受検率	—	79.6%	80.5%	88.1%	86.7%	91.8%	—	—	改善
	[重点項目⑤]歩数イベント参加者数(春)	541名	中止	776名	936名	754名	707名	608名	—	悪化	
	[重点項目⑤]歩数イベント参加者数(秋)	755名	960名	946名	801名	716名	692名	—	—	改善	
	[重点項目⑥]卒煙サポートプログラム参加者数	4名	9名	5名	1名	5名	12名	—	—	改善	
5.ハイリスク者への施策の参加状況	高ストレス者保健師面談率	—	19.5%	17.5%	14.6%	6.6%	7.2%	—	25.0%	改善	
6.各施策の従業員の満足度	メンタルヘルス研修満足度(今後に活かせるか)	90.0%	92.3%	91.1%	91.0%	91.0%	92.0%	—	—	改善	
	健康Eラーニング満足度(今後に活かせるか)	—	—	91.9%	92.5%	89.4%	77.6%	—	—	悪化	
8.休暇取得の状況	年次有給休暇取得率	41.9%	48.3%	45.8%	50.9%	53.5%	47.2%	—	60.0%	悪化	
	9.健康診断の問診票の集計結果	[運動]歩行・身体活動不足の社員割合*v	61.4%	57.7%	53.3%	63.0%	60.7%	62.3%	64.0%	53.4%	改善
<従業員の意識変容・ 行動変容に関する指標>		[食事]就寝直前の夕食が多い社員割合*vi	48.4%	41.6%	42.8%	44.0%	41.3%	39.9%	40.0%	33.0%	改善
		[睡眠]睡眠充足度の低い社員割合*vii	48.8%	33.4%	31.8%	39.0%	40.1%	39.0%	38.0%	33.1%	改善
		[喫煙]喫煙している社員割合	31.9%	30.7%	29.3%	28.8%	28.2%	28.0%	28.0%	26.4%	維持
	10.ハイリスク者の管理(治療継続)率	高血圧者のうち治療中の社員割合	84.7%	82.0%	85.4%	87.2%	87.9%	87.5%	—	100.0%	維持
11.従業員のヘルスリテラシーの状況	ヘルスリテラシーを有する社員割合*viii	—	68.4%	67.8%	67.2%	51.5%	53.5%	—	70.0%	改善	
<健康関連の最終的な 目標指標>	12.健康診断の結果指標	有所見割合*ix	45.3%	46.6%	43.4%	47.9%	44.1%	43.4%	—	43.0%	改善
	13.離職の状況	平均勤続年数	17.9年	18.0年	18.0年	19.2年	18.1年	19.2年	—	—	改善
	15.プレゼンティーズム	WHO-HPQによる相対的プレゼンティーズムロス割合	—	14.1%	11.8%	11.6%	11.4%	11.3%	10.6%	10.0%	改善
	16.アブセンティーズム	体調不良等による欠勤日数(年間換算)	—	1.38日	2.32日	2.83日	3.30日	3.28日	3.66日	1.24日	悪化
	17.ワークエンゲージメントの状況	会社に対するロイヤルティ*x	3.55点 ※2019年度調査			3.67点	3.68点	3.68点	—	—	改善
		アンケート「仕事をしていると、活力がみなぎるように感じる」と「自分の仕事に誇りを感じる」の平均割合	—	—	—	66.5%	62.5%	66.5%	68.0%	—	—
	18.ストレスチェックの集計結果	高ストレス者率	8.12%	7.87%	7.92%	9.50%	9.10%	7.70%	—	7.50%	改善
	19.その他	健康経営に対する賛同割合*xii	—	88.0%	88.2%	86.0%	86.5%	86.6%	86.8%	90.0%	改善
健康経営に対する高評価割合*xii		—	67.4%	64.4%	64.6%	60.6%	65.1%	68.0%	70.0%	改善	
	健康経営に賛同し且つ高評価の社員割合	—	62.4%	59.8%	59.6%	56.4%	60.1%	63.3%	63.0%	改善	

*iii 全国土木建築国民健康保険組合からの補助とは別に、会社から全額補助を受けた利用者数

*iv 高ストレス者に対する保健師面談を含む件数

*v 日常生活で歩行等の身体活動を1日60分以上できていない

*vi 就寝直前の夕食を摂ることが週3回以上ある

*vii 睡眠で休息が十分取れていない

*viii ヘルスリテラシーがない社員とは、運動・食事・睡眠・飲酒・間食・喫煙の6側面に関して、1側面以上が、[生活習慣の現状が悪い]かつ[無関心層]となっている者

*ix 血圧、脂質、血糖、肝機能のいずれか1つ以上において、厚生省基準の受診勧奨判定値を超えた割合

*x エンゲージメント調査におけるトータルエンゲージメントスコア(5点満点)、毎年実施

※2022年度までは従業員満足度調査における「会社は従業員を大切にしている」のスコア(5点満点)、3年毎に実施

*xi 「会社が健康経営に取り組むべきか」の問いに「積極的に取り組むべき」もしくは「取り組むべき」と回答した社員割合

*xii 「会社が健康経営にどれほど取り組んでいるか」の問いに「十分取り組んでいる」もしくは「まあまあ取り組んでいる」と回答した社員割合